



2019年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年1月28日

上場会社名 株式会社 エスティック
 コード番号 6161 URL <http://www.estic.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理部長
 四半期報告書提出予定日 2019年2月1日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 鈴木 弘
 (氏名) 伊勢嶋 勇
 TEL 06-6993-8855

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年3月21日～2018年12月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	5,459	48.7	1,581	57.4	1,579	57.7	1,028	51.7
2018年3月期第3四半期	3,670	15.1	1,004	26.9	1,001	32.4	678	33.6

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 1,011百万円 (43.1%) 2018年3月期第3四半期 706百万円 (56.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	378.35	
2018年3月期第3四半期	249.40	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第3四半期	7,297	6,197	84.5
2018年3月期	6,390	5,362	83.7

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 6,168百万円 2018年3月期 5,345百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		0.00		65.00	65.00
2019年3月期		0.00			
2019年3月期(予想)				83.00	83.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年3月21日～2019年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,073	21.9	1,623	29.4	1,659	31.5	1,086	26.5	399.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期3Q	2,942,000 株	2018年3月期	2,942,000 株
期末自己株式数	2019年3月期3Q	222,970 株	2018年3月期	222,944 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期3Q	2,719,043 株	2018年3月期3Q	2,719,056 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2019年3月期第2四半期決算短信より、日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 国内市場

当第3四半期累計期間における日本経済は、公共投資の弱含みが見られるものの、輸出は横ばい、個人消費及び設備投資はゆるやかに増加傾向にありました。

そのような状況のなか当社主力販売先である自動車産業における設備投資の状況につきましては、好調な業績を背景に各社積極的な設備投資が継続しており、前年度に引き続き販売状況は堅調に推移しております。

品種別販売状況ではハンドナットランナ、ナットランナ、ネジ締付装置の需要が拡大しており、前年及び当初予想を大きく上回る売上高となりました。

② 米国市場

雇用・所得環境は良好に推移し個人消費は堅調に推移していますが、年末にかけての株価下落や貿易摩擦深刻化による経済冷え込み懸念による利上げペースの鈍化など経済下振れ懸念などの要因もあってか、当初受注が見込まれていた大口案件の先送り等もあり販売高は当初予想を下回る状況で推移しております。

③ 中国市場

所得環境は高い伸びを持続し、減税効果により個人消費は堅調に推移していますが、米国との貿易摩擦懸念などにより輸出の下振れリスクが強まる中、自動車産業の設備投資については当初予想を上回り堅調に推移してまいりました。当第3四半期累計期間においては特にハンドナットランナの販売が拡大し、ナットランナ、ネジ締付装置も前年同期を上回る売上高となりました。

④ その他の市場

韓国市場では自動車産業の一部で停滞していた設備投資が再開され、新規製造ラインの増加などによりナットランナの販売が大幅に拡大しました。

その他、タイ、カナダ、インド、などでナットランナやハンドナットランナの販売が堅調に推移しました。

その結果、当第3四半期連結累計期間は、売上高5,459百万円(前年同四半期比48.7%増)、営業利益1,581百万円(前年同四半期比57.4%増)、経常利益1,579百万円(前年同四半期比57.7%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,028百万円(前年同四半期比51.7%増)となりました。

なお、当社製品は、ネジ締付装置、同部品及びネジ締付工具でありますので、単一セグメントとして市場環境を判断しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産は、7,297百万円と前連結会計年度末比906百万円の増加となりました。増減の主な内訳は、受取手形及び売掛金が834百万円、原材料が322百万円増加した一方、現金及び預金が239百万円減少したためであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、1,100百万円と前連結会計年度末比72百万円の増加となりました。増減の主な内訳は、買掛金が103百万円増加した一方、賞与引当金が30百万円減少したためであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、6,197百万円と前連結会計年度末比834百万円の増加となりました。増減の主な内訳は利益剰余金が852百万円増加したためであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期通期連結業績予想に関する事項につきましては、2018年10月22日付の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」において公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,219,010	979,371
受取手形及び売掛金	1,782,387	2,616,404
商品及び製品	319,769	326,674
仕掛品	390,301	347,611
原材料	634,033	956,955
繰延税金資産	140,795	105,652
その他	72,339	96,934
貸倒引当金	△2,440	△2,783
流動資産合計	4,556,198	5,426,822
固定資産		
有形固定資産		
土地	830,106	830,106
その他(純額)	498,266	595,533
有形固定資産合計	1,328,372	1,425,639
無形固定資産		
	26,201	20,925
投資その他の資産		
繰延税金資産	20,011	35,164
その他	460,207	389,343
貸倒引当金	△800	△800
投資その他の資産合計	479,419	423,708
固定資産合計	1,833,993	1,870,273
資産合計	6,390,191	7,297,095

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年3月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月20日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	285,594	388,876
未払法人税等	228,000	253,147
賞与引当金	45,683	14,878
役員賞与引当金	—	15,750
製品保証引当金	61,402	77,167
その他	216,844	142,990
流動負債合計	837,523	892,810
固定負債		
退職給付に係る負債	184,451	201,857
その他	5,381	5,406
固定負債合計	189,832	207,263
負債合計	1,027,355	1,100,074
純資産の部		
株主資本		
資本金	557,000	557,000
資本剰余金	639,750	639,750
利益剰余金	4,307,968	5,159,972
自己株式	△218,235	△218,361
株主資本合計	5,286,482	6,138,361
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	36,261	14,193
為替換算調整勘定	22,807	16,024
その他の包括利益累計額合計	59,069	30,217
非支配株主持分	17,283	28,442
純資産合計	5,362,835	6,197,021
負債純資産合計	6,390,191	7,297,095

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年3月21日 至2017年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年3月21日 至2018年12月20日)
売上高	3,670,079	5,459,236
売上原価	2,036,035	3,085,206
売上総利益	1,634,044	2,374,029
販売費及び一般管理費	629,454	792,769
営業利益	1,004,590	1,581,260
営業外収益		
受取利息	87	108
受取配当金	1,715	2,341
持分法による投資利益	8,736	—
保険解約返戻金	—	1,628
その他	2,090	2,517
営業外収益合計	12,630	6,596
営業外費用		
為替差損	14,235	1,434
固定資産売却損	1,340	—
持分法による投資損失	—	6,444
営業外費用合計	15,575	7,878
経常利益	1,001,644	1,579,978
特別損失		
固定資産除却損	—	75,664
特別損失合計	—	75,664
税金等調整前四半期純利益	1,001,644	1,504,314
法人税、住民税及び事業税	298,219	435,226
法人税等調整額	16,203	29,710
法人税等合計	314,422	464,936
四半期純利益	687,222	1,039,377
非支配株主に帰属する四半期純利益	9,084	10,634
親会社株主に帰属する四半期純利益	678,137	1,028,742

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2017年3月21日 至2017年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自2018年3月21日 至2018年12月20日)
四半期純利益	687,222	1,039,377
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	19,132	△22,068
為替換算調整勘定	△2,520	4,539
持分法適用会社に対する持分相当額	2,539	△10,798
その他の包括利益合計	19,151	△28,327
四半期包括利益	706,374	1,011,050
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	696,667	999,891
非支配株主に係る四半期包括利益	9,706	11,159

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。